

令和3年度公営企業会計決算の概況<1>

経営状況(事業別総収支額)

全事業総収支額は60億10百万円の黒字となり、前年度に比べ黒字額が32億29百万円増加した。

・全事業総収支	+60億10百万円	(対前年度	+32億29百万円、	+116.1%)
うち 病院事業	+66億99百万円	(対前年度	+41億52百万円、	+163.0%)
" 水道事業	+11億00百万円	(対前年度	▲7億39百万円、	▲40.2%)
" 工業用水道事業	+5億31百万円	(対前年度	▲23百万円、	▲4.2%)

(単位:百万円、%)

		平成 29年度	30年度	令和 元年度	2年度 (B)	3年度 (A)	対前年度比較	
							増減 (A)-(B)	増減比率 (%)
法 適 用 事 業	水道(含簡水)	2,004	1,788	1,490	1,839	1,100	▲739	▲40.2
	工業用水道	524	488	421	554	531	▲23	▲4.2
	病院	▲1,863	▲1,044	▲1,224	2,547	6,699	4,152	163.0
	下水道	-	610	708	498	753	255	51.2
	観光施設	▲4	▲4	-	-	-	-	-
	小計	660	1,838	1,395	5,438	9,082	3,644	67.0
法 非 適 用 事 業	簡易水道	72	15	31	18	25	7	38.9
	下水道	▲2,891	78	236	147	140	▲7	▲4.8
	港湾整備	10	11	5	7	8	1	14.3
	市場	10	7	14	14	18	4	28.6
	と畜場	0	0	0	0	0	0	0.0
	観光施設	162	260	159	147	79	▲68	▲46.3
	宅地造成	▲3,191	▲2,961	▲2,739	▲1,233	▲1,569	▲336	▲27.3
	駐車場	▲2,252	▲2,038	▲1,905	▲1,870	▲1,829	41	2.2
	介護サービス	122	89	16	112	56	▲56	▲50.0
	小計	▲7,960	▲4,539	▲4,183	▲2,657	▲3,072	▲415	▲15.6
合 計	▲7,299	▲2,701	▲2,788	2,781	6,010	3,229	116.1	

※総収支額は、法適用企業にあっては純損益、法非適用企業にあっては実質収支による。

※数値の単位未満は四捨五入しているため、合計と内訳が一致しない場合がある。

※法適用事業の観光施設は令和元年度より該当事業なし。

令和3年度公営企業会計決算の概況<2>

経営状況(黒字・赤字事業数)

- 事業数は、令和3年度末現在128事業であり、前年度末と同数である。
- 事業別事業数は、下水道事業数が52と最も多く、次いで水道事業(簡易水道含む)、病院事業である。
- 黒字の事業数は112事業で全体の87.5%となっており、前年度とほぼ同数である。

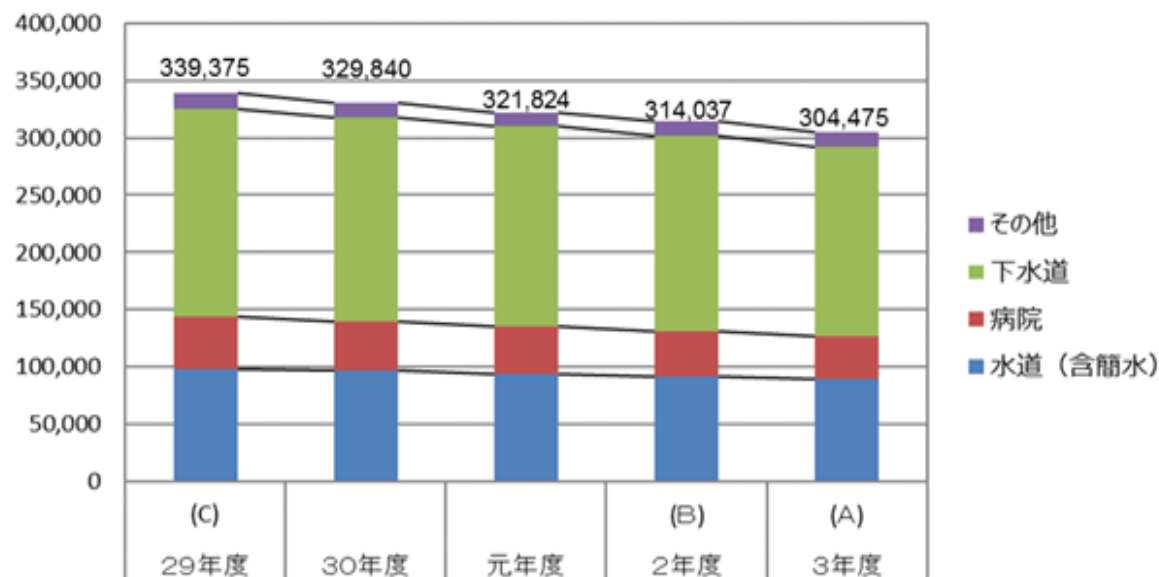
		事業数																	
		平成29年度			30年度			令和元年度			令和2年度(B)			令和3年度(A)			対前年度増減(A)-(B)		
		黒字	赤字	計	黒字	赤字	計	黒字	赤字	計	黒字	赤字	計	黒字	赤字	計	黒字	赤字	計
法 適 用 事 業	水道(含簡水)	22	4	26	22	5	27	22	5	27	21	6	27	21	6	27	0	0	0
	工業用水道	2	0	2	2	0	2	2	0	2	2	0	2	2	0	2	0	0	0
	病院	5	7	12	4	8	12	3	9	12	10	2	12	11	1	12	1	▲1	0
	下水道	0	0	0	1	0	1	3	0	3	5	2	7	4	3	7	▲1	1	0
	観光施設	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	29	12	41	29	14	43	30	14	44	38	10	48	38	10	48	0	0	0
法 非 適 用 事 業	簡易水道	14	0	14	11	0	11	10	0	10	9	0	9	9	0	9	0	0	0
	下水道	50	3	53	49	3	52	47	2	49	44	1	45	44	1	45	0	0	0
	港湾整備	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	0	0	0
	市場	3	0	3	3	0	3	3	0	3	3	0	3	3	0	3	0	0	0
	と畜場	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	0	0	0
	観光施設	4	0	4	4	0	4	3	0	3	3	0	3	3	0	3	0	0	0
	宅地造成	1	2	3	1	2	3	2	2	4	2	2	4	2	2	4	0	0	0
	駐車場	2	3	5	2	3	5	3	2	5	3	2	5	3	2	5	0	0	0
	介護サービス	10	0	10	10	0	10	9	1	10	9	0	9	8	1	9	▲1	1	0
	小計	86	8	94	82	8	90	79	7	86	75	5	80	74	6	80	▲1	1	0
合 計	115	20	135	111	22	133	109	21	130	113	15	128	112	16	128	▲1	1	0	

令和3年度公営企業会計決算の概況<3>

企業債現在高

- 企業債現在高は3,044億75百万円で、前年度に比べ95億62百万円、3.0%減少している。
- 事業別では、下水道事業が最も多く、次いで水道事業（簡易水道を含む）、病院事業の順となっている。

(単位：百万円)



(単位：百万円、%)

	29年度	30年度	元年度	2年度 (B)	3年度 (A)	(A)の 構成比 (%)	対前年度	
							増減 (A)-(B)	増減率 (%)
水道 (含簡水)	98,360	96,650	94,314	92,161	89,491	29.4	▲ 2,670	▲ 2.9
病院	45,377	43,434	41,543	39,032	37,423	12.3	▲ 1,609	▲ 4.1
下水道	181,656	177,567	174,260	170,537	164,849	54.1	▲ 5,688	▲ 3.3
その他	13,981	12,189	11,706	12,307	12,712	4.2	405	3.3
合計	339,375	329,840	321,824	314,037	304,475	100.0	▲ 9,562	▲ 3.0

※その他は、工業用水道、観光施設、港湾整備、市場、と畜場、宅地造成、駐車場、介護サービスの合算額である。

令和3年度公営企業会計決算の概況<4>

他会計繰入金

- 繰入金総額 256億00百万円 (対前年度 ▲ 4億42百万円、▲ 1.7%)
 うち基準内繰入金 199億08百万円 (対前年度 ▲ 1億47百万円、▲ 0.7%)
 うち基準外繰入金 56億92百万円 (対前年度 ▲ 2億95百万円、▲ 4.9%)
 ○事業別では、下水道事業が142億8百万円と最も多く、次いで病院事業、水道事業(簡易水道を含む)である。

(単位:百万円、%)

	平成29年度			30年度			令和元年度			2年度(B)			3年度(A)			対前年度		
	基準内	基準外	繰入金計 (C)	基準内	基準外	繰入金計	基準内	基準外	繰入金計	基準内	基準外	繰入金計 (B)	基準内	基準外	繰入金計 (A)	増減 (A)-(B)	増減率 (%)	
法 適 用 事 業	水道(含簡水)	843	268	1,111	1,450	707	2,157	1,218	483	1,701	1,356	738	2,093	1,537	627	2,164	71	3.4
	工業用水道	4	0	4	2	0	2	2	0	2	3	11	14	2	0	2	▲12	▲85.7
	病院	7,884	585	8,470	7,072	755	7,828	7,129	702	7,831	7,394	699	8,093	7,419	649	8,069	▲24	▲0.3
	下水道	-	-	-	6,955	1,413	8,368	7,424	1,672	9,096	7,831	2,514	10,345	7,387	2,786	10,173	▲172	▲1.7
	観光施設	0	11	11	0	11	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小計	8,732	865	9,596	15,479	2,886	18,366	15,773	2,857	18,630	16,584	3,962	20,545	16,346	4,063	20,409	▲136	▲0.7	
法 非 適 用 事 業	簡易水道	496	670	1,166	353	414	767	371	233	604	355	183	538	360	194	554	16	3.0
	下水道	11,598	4,373	15,970	5,092	1,169	6,261	4,303	1,123	5,427	3,049	913	3,962	3,147	888	4,035	73	1.8
	観光施設	0	48	48	0	47	47	2	32	34	0	27	27	0	64	64	37	137.0
	港湾整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	市場	135	28	163	92	34	127	123	34	156	67	30	97	50	32	82	▲15	▲15.5
	と畜場	0	6	6	0	12	12	0	12	12	0	14	14	0	15	15	1	7.1
	宅地造成	0	1,300	1,300	0	1,300	1,300	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	駐車場整備	0	2	2	0	100	100	0	47	47	0	1	1	0	3	3	2	200.0
	介護サービス	1	171	172	2	189	190	0	272	272	0	859	859	5	433	438	▲421	▲49.0
	小計	12,230	6,598	18,828	5,539	3,264	8,803	4,799	1,754	6,553	3,471	2,026	5,497	3,562	1,629	5,191	▲306	▲5.6
合計	20,962	7,462	28,424	21,018	6,151	27,169	20,571	4,611	25,183	20,055	5,987	26,042	19,908	5,692	25,600	▲442	▲1.7	

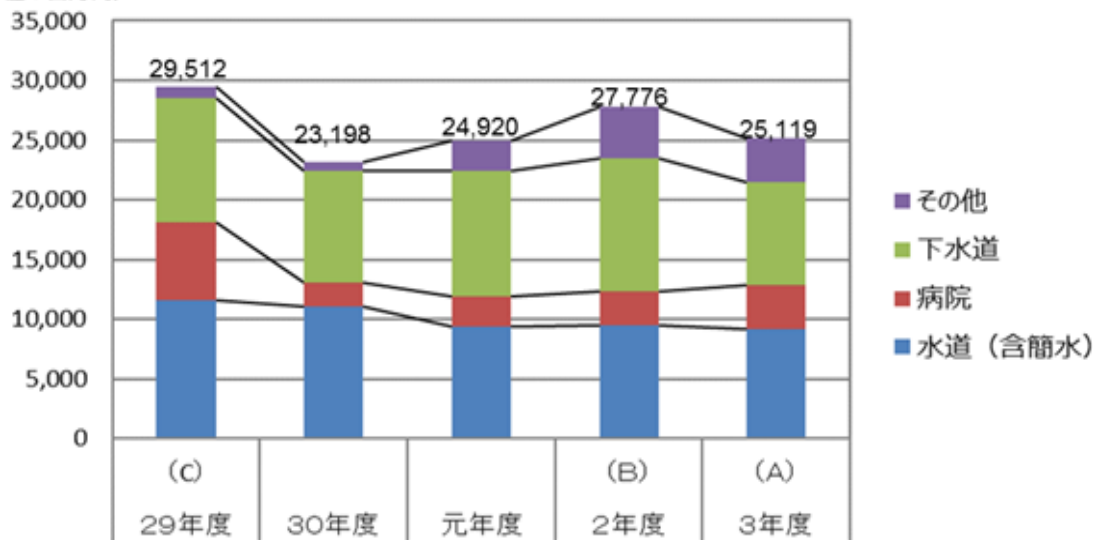
※数値の単位未満は四捨五入しているため、合計と内訳が一致しない場合がある。

令和3年度公営企業会計決算の概況<5>

建設投資額

- 建設投資額は、251億19百万円で、前年度に比べ26億57百万円、9.6%減少している。
- 事業別では、水道事業（簡易水道含む）が92億16百万円と最も多く、次いで下水道事業、病院事業である。

(単位：百万円)



(単位：百万円、%)

	平成 29年度	30年度	令和 元年度	2年度 (B)	3年度 (A)	対前年度比較	
						増減 (A) - (B)	増減比率 (%)
水道 (含簡水)	11,620	11,090	9,423	9,520	9,216	▲ 304	▲ 3.2
病院	6,472	2,015	2,458	2,820	3,631	811	28.8
下水道	10,425	9,307	10,522	11,101	8,635	▲ 2,466	▲ 22.2
その他	995	786	2,518	4,335	3,637	▲ 698	▲ 16.1
合計	29,512	23,198	24,920	27,776	25,119	▲ 2,657	▲ 9.6

※建設投資額とは、資本的支出の建設改良費である。

※その他は、工業用水道、観光施設、市場、宅地造成、駐車場、介護サービスの合算額である。

(港湾整備、と畜場は建設改良費が発生していません。)